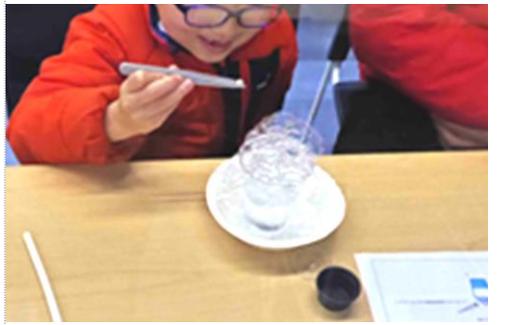


2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	みんなの周りの放射線を測ってみよう(親子教室) ～環境と放射線～			
月日・時間	2023年1月14日(土) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室			
部会・講師名	エネルギー部会 石原靖文	参加数	3組6名	講師数 5名
写真・画像				
	放射線の話を書きました		外に出て土の放射線を測ってみた	
				
	スパークチャンバーで放射線を見たよ		シャボン玉を放射線で割ってみた	
成果解説	<p>始めに、クイズを交えて身近な放射線について説明をしました。いつも食べている食品にも放射線がある話に低学年の子どもにも興味をもってもらえました。その後、青森県の環境科学技術研究所で作成した、「体の中から放射線」というDVDを見ながら、放射線のことを学びました。子どもの体の中から毎秒2000～3000ベクレル、大人だと毎秒4000～5000ベクレル放射線が出ていることを知り、さらに宇宙からも絶え間なく放射線が地球に降り注いでいることに驚いているようでした。</p> <p>次に、簡易ガイガーカウンターで、ラジウムボール、ウランガラス、肥料、ランタンのマンテル、湯の花など測ってみました。あいにくの雨でしたので、科学館のエントランスで、土とコンクリートからの放射線を測定してみました。その後、科学館の5階にあるスパークチャンバーで、宇宙からの放射線を観察しました。</p> <p>教室に戻り、プラスチックコップで中性洗剤を数滴入れて、ストローを使ってコップに盛り上がるような泡を作り、その泡で作ったシャボン玉を、ラジウムボール、マンテルから出る放射線で割られる様子を観察することで、放射線の射出する様子を体験してもらいました。</p>			